



Traditional Harmony

伝統の技術で創る「現代の庭」

今を生きる人に向けて、先人より継し技を以って、美しい庭を通して喜びをつくる

株式会社 四季庭

伝統の技術とはなにか

当社が大切にしている3つの事



美に対する探究心

お客様からはよく「庭師さんが来ると、どこかわからないけれど何故か庭が引き立ったように見える」といわれます。その理由は、庭師がその庭の持っている美しさが何処にあるのかという事を知り尽くしているからで、またその美を引き立てる方法に精通し

ており、日ごろ研究を重ねているからです。

何が人を感動させるのか、美しさの理由は何処にあるのか、自分に何が表現できるのかといった問いかけを、私たちはいつも行っています。



自然から学ぶ心

かの「作庭記」にも記されておりますが、「乞はんにしたがう」という作庭技術が、日本古来より庭造りの奥義とされ、現在でも造園を志すものにとっては、基本姿勢の一つとされております。お手本は自然の姿のなかにこそあるのです。それは時代が現代に

移り変わっても変わりません。

私たちは自然の偉大さについて素直に敬意を払うとともに、日々そこから様々なものを学び取る努力を行っております。

お客様にご満足を

私どもは造園という職業を、お客様から自己の内面を表現する事を許された、数少ない仕事のひとつだと思っております。それはつまりお客様の求める自然観を、樹木や石材で風景として創造し、その出来栄えをご満足いただいた上で、作り手の我々もお客様の笑顔を仕事の糧にして、日々取り組むと云うことです。

造ったものを実物として残させて頂くという事は、この世に自分が生きた証を残す機会を、お客様から頂戴しているということです。だからこそ私共は、お客様との出逢いを大切に考えます。

お客様に喜んでいただける事を使命とし、常に真摯な態度で仕事に臨んでおります。



キーワードは「現代風」

言葉に隠された3つの要素



「現代風」という言葉の意味

過去の造園史をひも解いてみますと、様々な造園技術が発揮された場面では、その時代に暮らす人々の社会的要求が、必ず背後に存在している事が分かります。話を現代に置き換えて考えてみますと、今の我々の置かれている環境条件の中で、私どもの持つ伝統的造園技術は、そのエッセンスを現代の庭の中によみがえらせる事で、皆様の暮らしの中で様々なお役に立つこと

ができると思います。

「現代風の庭造り」とはこのように、今という現代を生きる私たち作り手が、庭あるいは外構という舞台上で造園という技術分野を通じ、現代人の様々な要求に対して、より良いものを提案し造り上げて行こうとする考え方の事です。



デザイン

まずお客様に対して、現代人にマッチした全体イメージの提案を行っております。重厚感、暖かさ、ぬくもり、どこかの街並み風といったキーワードから始まり、使用する各種の素材の質感や色調の統一、建物や建具との調和などにも配慮します。



機能

階段の多いステップには手すりやフットライトをつけるなど、これからの高齢化社会にも対応し、現代人に不便さを感じさせないような素材を選択して使いやすさの提案と快適性の追求を考えます。



心理

庭に癒し、潤い、落ち着きを持たせられる様な設計を常に心掛けております。日本古来からの樹種を選択して庭に蝶や鳥を呼ぶ工夫をしたり、四季おりおりに咲く花や手入れを楽しむ庭、収穫や育てることなどで日常の愉しみを感じ取れる庭などを提案致しております。

また、深夜型の生活様式にも配慮し、夜間の照明やライトアップで庭の景観を愉しむ事にも積極的に取り組んでいます。

人生の喜びとは何か

私たちが造る庭の先に在るもの

山歩きに寄与する

最近の私たちは従来の庭づくりに加え、活動の場をさらに広げています。庭という限られたスペースだけではなく「山や森、里山などの樹木を管理する仕事」や、「自然公園の登山道の整備」といった幅広い分野で、これまで培った造園技術を生かして作業をしています。

以前は薪炭林として利用されていた雑木林が放置され荒れてしまった結果、希少な植物が失われるなど、生態系にも悪影響が出始めています。私たちは「混みすぎた雑木林の間伐」「枯損木の処理など」の作業を通して、地元日野市の里山保全に協力しています。

近年、森などに分け入ってじっくりと自然観察を楽しむネイチャーハイクや、山を縦走するロングハイク

を楽しむ人が増えています。しかしその一方で、日本の山の斜面は急峻のため、台風や豪雨の影響で、登山道が被害を受けることも少なくありません。そのような中で、利用者が安心して山歩きの出来るような登山道の整備の仕事などをお手伝いをさせて頂いております。

山での仕事は市街地とは違って重労働ですが、ハイカーの方から「ありがとう」というお声を頂くと、言葉では表現できないなんとも言えない嬉しい気持ちになります。さまざまな自然愛好家の方々が、気軽に自然と向き合えるような環境の整備に、少しでもお役立てれば良いなという想いで、仕事に取り組んでいます。



働くことで得られる喜び

「人生において、喜びとは何か？」という問いかけに古代ギリシャの哲人は、こう答えています。

人生の喜びは4つある。
ほかの誰かに必要とされること
ほかの誰かを助けること
ほかの誰かに感謝されること
ほかの誰かに愛されること

これを見ると、4つのうちの最初の3つは、働くことでしか得られないことに気づきます。つまり「人から必要とされ、その人を助け、助けたから感謝される」ということです。

では具体的に、「造園の世界で働く事」を想定して考えてみましょう。新築住宅の真新しい庭は、夢と希望に満ちていますが、時間が経つと庭は例になく荒れて行きます。自然は生きていますから、管理されていない庭は雑草などが生い茂り、木々の枝は勝手な方向に伸び放題となるからです。

あるお客様から「摘んでもたちまち生い茂る雑草を生えなくする方法はありますか？」こんな助けを求められたとします。あなたならどんなアドバイスができるでしょうか？



解決法の一例

例えば上の解決法が挙げられますが一例に過ぎませんし、ほかにも、庭仕事に悩みのタネは尽きません。それぞれのご家庭が抱える「お庭のお悩み」へあなたがその解決方法や対策を説明し、さらに実行出来れば、お客様からどれほど感謝されるのでしょうか。そして仕事として、どれほど大きなやりがいにつながるのでしょうか。

私は、働く人が楽しんで仕事を行い、自分を成長させて、満足と成功を得られる——そんな会社の仕組みを作る事を重視しています。

社員に対して「成長と自己実現の機会を与えること」を「チャンス&チャレンジ」と呼んで、会社のスローガンにもなっています。

私は「社員にはどう在ってほしいと思いますか？」という質問にはいつも「働くことで得られる喜びを感じてもらいたい」と答えています。

| | | | |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 所在地 | 東京都日野市多摩平 3-9-1 [〒191-0062] | 主な取引先 (敬称略) | 松井建設株式会社 株式会社イチケン 積和建設東東京株式会社 官公庁 (日野市、東京都都市づくり公社、 東京都建設局、東京環境境局) |
| 連絡先 | TEL : 042-584-4123 FAX : 042-586-7969 | | |
| 役員 | 代表取締役 大西 健之 | 取引銀行 | 三菱 UFJ 銀行 日野豊田支店 多摩信用金庫 日野支店 |
| 設立 | 平成 4 年 2 月 1 4 日 | | |
| 業務内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 造園工事業 2. 土木工事業 3. 園芸用品の販売業 4. 前号に付帯する一切の事業 | | |
| 資本金 | 40,000 千円 | | |
| 従業員数 | 6 名 | | |

会社沿革

| | |
|-------------|--------------------------------------------|
| 平成 4 年 2 月 | 有限会社四季庭を設立 資本金 300 万円 |
| 平成 14 年 4 月 | 一般建設業の許可を取得 東京都知事 許可 (般 -14) 第 117728 号 |
| 平成 16 年 8 月 | 有限会社四季庭を組織変更して設立 資本金 1,000 万円 |
| 平成 25 年 3 月 | 資本金を 4,000 万円に増資 |
| 平成 25 年 4 月 | 特定建設業の許可を取得 東京都知事 許可 (特 -25) 第 117728 号 |
| 平成 26 年 1 月 | 産業廃棄物収集運搬許可を取得 許可番号 第 13-00-146632 号 |
| 平成 30 年 1 月 | 産業廃棄物収集運搬許可を更新 |
| 平成 30 年 4 月 | 特定建設業の許可を更新 東京都知事 許可 (特 -30) 第 117728 号 |